

メンバーも内容も多様性あるグループ活動

産業懇談会を紹介する第3回目は、第2水曜と第2木曜の世話人の方がそれぞれのグループの特色や魅力を披露する。貴重な話が聴ける講演や施設見学など多彩な活動ぶりを紹介し、一人でも多くのご参加をと呼び掛けている。

第2水曜グループ

ウルトラダイバーシティが魅力
交流を通じ気付きや発見に出会う

■設立:1976年9月 ■メンバー数:107人

世話人



湯川 智子

サピエント
取締役社長

山添 茂

丸紅パワー&インフラシステムズ
会長

竹内 成和

HUIグループホールディングス
代表取締役社長兼グループCEO

「第2水曜グループ」はメンバーの業種、年代、会社の規模、国籍が多彩な上に女性も多く、まさにウルトラダイバーシティが大きな魅力です。皆さまはそれぞれの業界では人脈が豊富ですが、それは縦割りの関係といえます。一方、2水では、多種多様な方たちとの交流を通じて「こんな世界があったのだ」との気付きや発見があります。それが全グループ最多のメンバー数と毎月の例会への高い出席率につながっています。

講演前後のメンバー同士の交流も活発で、2水がきっかけで顧問に就任されたり業務提携されたりというお話も耳にします。講師候補もさまざまな分野の方を推薦いただき、選ぶのに悩むほどです。講演、施設見学のほかに、なかなか見ることでできないJR東京駅の中心部をご紹介いただいたり、香川県直島のベネッセハウスに皆さんと家族連れで旅行に行ったこともあります。良い仲間と一緒にだと、感動はより大きいですね。

世話人の役割をお話しします。2水の主役はメンバーであり、皆さんが何をやりたいか、どのような講演を聴きたいかをくみ取り実現するのが世話人です。その意味で、世話人と運営委員は黒子だと思っています。

経済同友会入会当初、「なぜ同友会に入会したのか？」と問われて怖くなり、足が遠のいた時期がありました。そんなとき、ある方の紹介により2水に参加させていただき、それ以来、2水一筋で活動しています。産業懇談会は忙しい経済活動の中で一息つきながら仲間と一緒に学ぶホームルームのような楽しい集いです。ぜひ産懇を活用してください。 【湯川 智子】

第2木曜グループ

重鎮から若手までがコミュニケーション
自由な雰囲気居心地の良さが魅力

■設立:1977年10月 ■メンバー数:47人

世話人



清水 新一郎

日本航空
取締役副社長執行役員

中村 誠

ギリアド・サイエンスズ
常務執行役員

堀 新太郎

バインキャピタルジャパン
シニアアドバイザー

「第2木曜グループ」の魅力を一と言で表せば「自由にコミュニケーションができ、居心地の良い集い」ということに尽きます。本会にはほぼ全ての業界を網羅していると申し上げても過言ではなく、若手から80代後半の重鎮まで年代バランスも良く落ち着いた雰囲気でも営まれています。

私が2木に入会したのは、先輩世話人のご紹介によるものです。入会后、例会に参加しましたら、その世話人から伺っていた通りの「若い人を育てよう」という思いに満ちていました。世話人となってからは、新入会員の皆さまも活発に活動できるよう応援したいと心掛けています。

講演のテーマとしては経済・時事関連が中心ですが、毎年1回は日本の伝統文化の継承者の方からお話を伺います。経済人として幅広い感性を持ち、大きな視点で日本を、世界を振り返ればと考えるからです。そのほかイノベーション関連、皆さんの関心が高い健康関連や今年はコロナ感染症の見通しについても話題提供をお願いしています。講演を聴くだけでなく、コーヒー・チョコレート販売などの会社を経営する方が、おいしいコーヒーの淹れ方を実演し、皆でコーヒーを飲みながら仕事について熱く語ったのも印象に残っています。

経済同友会で委員会と産業懇談会は車の両輪です。産業懇談会は特定のテーマにとらわれず、幅広いコミュニケーションの場であり、素顔の経営者同士の交流の場です。委員会活動と併せ、産業懇談会にも積極的にご参加ください。 【清水 新一郎】